

<第48回研究会>

日時 2004年11月20日(土)

場所 大学生協会館205号室

CIEC 国際交流について

■開催趣旨(早稲田大学高等学院 武沢先生)

先日CIECとして国際交流の一環として韓国視察を行った。今回はインテルの米国のツアーレポートとこの韓国視察の報告を行い、来年の企画につなげていきたいと考えている。

1. 韓国視察報告1(新潟大学 小林先生)

「韓国のコンピュータ利用教育ならびに情報教育について」

全北大学はUNESCO-ASPEN(Asian Physics Education Network)のWorkshopを核にしたIT-Base教育のアジアにおける推進を積極的に実施している。小・中・高における情報教育やIT活用は日本より4年早い進み方をしている。2001年には全学校・全教室を高速インターネットで接続された。全北大学のKim先生とLee先生はその中でも先進的な情報教育を進めている。

2. 韓国視察報告2(兵庫大学 原田先生)

「全北大学校における視察報告」

仁川空港から4時間南に下りた全州の全北大学校は日本の学部にあたる13の単科大学と大学院で構成されている。海外からの学生の受け入れも多く、日本からの留学生もいる。Kim先生とLee先生に全北大学校の情報教育について紹介していただいた。



Multi-Computer Roomは、壁面に沿って16台のPCが配置され、6角形の机が室内に配置されたKim先生の考案した教室である。物理や情報教育ではコンピュータだけではなく、実物の提示も必要であるので、それを提示しやすいような工夫も凝らされている。またPowerPointやWBTで学習し、レポートを提出させる講義を行っている。TOEFLのコンテストなど英語教育にも力をいれている。また学生のスキルの差が大きく、Office系のソフトウェアのリテラシーも行われている。

3. 韓国視察報告3(早稲田大学高等学院 橋先生)

「韓国の教育について」

韓国では6年間の初等教育のみ義務化されており、2学期制をとっている。また徴兵制度もある。塾や家庭教師などを「課外」と呼び、受験競争は日本以上に激しい。1980年に廃止された「課外」であるが、1989年には大学生による個人指導が認められ、2000年には「課外」の禁止措置は無効であるとの判断が下された。

全州女子高等学校では朝6時から6,7時間授業を行い、その後18:50分までの補習、更にその後は自習時間として生徒に学習の機会を与えている。生徒の進学率は100%であり、情報の授業は2年次に週2時間行われている。Word, Excel, PowerPointなどを学習している。コンピュータ教室は日本のものと変わらないが、普通教室の教卓にはコンピュータが配置され、プロジェクトにおいてe-Learning教材などを提示できるようになっている。さらにサイバー教室ではテレビ会議なども可能になっている。

全州高等学校は新しく改装された立派な校舎があり、無線LANが配備されている特別教室や情報検索が可能な図書室などがある。普通教室は全州女子高等学校と同様(国の統一規格か?)のPCとプロジェクタが配置されていた。コンピュータ教室では、この視察の時期と重なったIEAの核施設の視察に關係して、調べ学習が行われていた。

韓国的情報の教科書を見ると総合実習などのまとまった実習がなく、また、「著作権」、「モデル化とシミュレーション」、「プログラミング」などの記載がないことも日本との違いである。

4. 韓国視察報告4(早稲田大学高等学院 武沢先生)

視察の様子のビデオ上映



■米国視察報告(鹿児島大学 板倉先生)

「無線LAN利用の先進事例ならびに遠隔教育の成功事例」

1. インテル本社

無線機能搭載のモバイル型に力を入れている。Thick client が大切である。

2. 米国の大学のコンピュータ利用

無線環境(部分的) 2003 年45.5%。教育におけるIT 利用で増加しているのはメール利用である。

3. ケースウェスタン大学

140エーカーの建物を3つのパネルアンテナでカバーしており、キャンパス周辺にも接続サービスを提供している。有線ネットワークと無線ネットワークを分けている。今年7月に802.11g 対応を完了。電波障害を避けるために壁、フロア、天井などに特殊なボード加工。

化学で有名な教授の授業を教材化。教材は1~3分ほどの短いコンテンツである。

4. セントジョーンズ大学

5つのキャンパスに19000人の学生数がいる。学生にPC環境を与える目的は、PCの活用能力、とりわけ実社会で役立つキャリアを与えるためである。入学時にノートPC(1200 ドル)を購入しており、リュックサックや盗難防止器具もセットされている。学内外からVPNを利用して大学のネットワークにアクセス可能にしている。

5. ニューヨーク大学

法科大学院では模擬裁判室(スタジオ)を見学した。また、電子教材化したものを商品化している。

天井に多数のマイクがぶら下がっており、学生の声も含めて講義を記録している。

6. ダートマス大学

1769 年創立、BASIC 言語の発祥の地として有名な大学である。学内無線LAN は認証なしで接続可能である。PDA 活用の授業(リアルタイム回答集計システム)を実施している。

■討論

今後の国際交流に関してとe-Learning 教材に関しての議論がなされた。